

——銀行・郵便局口座自動引落しの
割引特典のお知らせ——

銀行／郵便局の口座からの会費の自動引落しを選ばれますと、
次年度基本会費から、5%割引になる特典がございます。

手続きの詳細は下記の URL を御参照下さい。

—<http://www.ieice.org/jpn/service/kaihishiharai/koza.html>

なお、新規にお申込みを希望される方、また口座の変更を行う
方は 10 月 1 日までに依頼書を事務局宛てに御送付下さい。

——御登録情報の変更・確認はマイページを
御利用下さい——

<http://www.ieice.org/jpn/service/member/mypage.html>

◆御利用方法

事前に、上記の URL からパスワードを取得の上御利用下さい。
なお、パスワードは現在会員システムに登録されているメー
ルアドレスに自動送信されます。

◆マイページで御利用頂ける内容

- (1) 登録情報の確認／変更について一送付先住所、会費支払方
法(クレジットカードでの Web 決済、支払い方法の変更)、
学生会員申請、オンラインジャーナル購読内容の変更、
満 60 歳以上の方の会費減額手続き、退会手続き
 - (2) 研究会情報配信サービスのための研究会名登録
- (注) †がついている内容は、会費の金額が変わる事項であり事
故を防ぐため、マイページのリンク先から申請書類をダウン
ロードの上、FAX／郵送して頂く形式をとっております。

——平成 24 年 8 月号及び 9 月号
和・英論文誌特集・小特集テーマ——

和・英論文誌編集委員会

(基礎・境界ソサイエティ)

8 月号 [英文] Image Media Quality

9 月号 [英文] Software Reliability Engineering

(通信ソサイエティ)

8 月号 [英文] Networking Technologies for Cloud Services

9 月号 [和文] 無線システムの進展の基盤となるアンテナ・伝搬
技術

9 月号 [英文] Emerging Technologies and Applications for Ad
Hoc and Wireless Mesh Networks

(エレクトロニクスソサイエティ)

8 月号 [和文] LSI と高密度実装から見た異種機能集積技術への
期待と課題 招待論文特集

8 月号 [英文] Heterostructure Microelectronics with TWHM
2011

9 月号 [英文] Recent Development of Electro-Mechanical Devi-
ces (Selected Papers from IS-EMD2011)

(情報・システムソサイエティ)

8 月号 [和文] 画像の認識・理解

9 月号 [和文] 画像符号化・映像メディア処理レター

9 月号 [英文] Software Reliability Engineering

Special Section on Nonlinear Vibration
in Mechanical Systems and Its Control

——from Nano to Macro——

We are pleased to announce a Special Section (SS) of the
IEICE's new journal, "Nonlinear Theory and Its Applications,
IEICE," to be published in July, 2013. The major part of this SS
will focus on recent progress on the research related to nonlinear
vibrations in mechanical systems and its control. The topics of
interest within the scope of this SS include, but are not limited to,
the following areas:

- Analysis of nonlinear vibration in nano- and micro-mechan-
ical systems
- Applications of nonlinear vibration and control of mechan-
ical systems
- Energy scavenging or harvesting by nonlinear oscillators
in mechanical systems
- Nonlinear dynamics of composite mechanical systems

Papers submitted to this SS will be peer-reviewed under the
handling of the editorial committee of the SS. The deadline of
paper submission is October 10, 2012. Prospective authors are
requested to carefully follow the submission process described
below:

1. Submit a paper using the IEICE Web site ([https://review.
ieice.org/regist_common_e.aspx?society=NOLTA](https://review.ieice.org/regist_common_e.aspx?society=NOLTA)). Au-
thors should choose "[Special-EN] Nonlinear Vibration in
Mechanical Systems and Its Control" as a "Type of Issue
(Section)/Transactions" on the line screen. Please do not
choose "[Regular-EN]".
2. Send "Copyright Transfer and Page Charge Agreement"
and "Confirmation Sheet of Manuscript Registration" by
E-mail, FAX or postal mail to the following address:
Kohei Yamasue
Dielectric nano-devices, Research Institute of Electrical
Communication, Tohoku University
2-1-1 Katahira, Aoba, Sendai 980-8577, Japan
E-mail: yamasue@riec.tohoku.ac.jp
Fax: +81-22-217-5526 (please attach a cover sheet
indicating the sender's name)

The article charges until 30 pages:

One of the authors is a member of IEICE 60,000 JPY

Otherwise 65,000 JPY

Please do not forget to send "Copyright Transfer and Article
Charge Agreement" and "Confirmation Sheet of Manuscript
Registration" by October 10, 2012. We cannot start the review
process without them, even if we receive their manuscripts. For
additional guidelines on manuscript preparation, please visit the
following site:

<http://www.nolta.ieice.org/authors.html>

Please note that if accepted, authors are requested to pay for the
article charges covering partial costs of publications, page charge
cannot normally be waived.

[IMPORTANT NOTICE]

Both members and nonmembers of IEICE are invited to submit manuscript. However, we recommend that authors unaffiliated with IEICE apply for membership:

<http://www.ieice.org/eng/member/OM-appli.html>

Editorial Committee of the Special Section

Guest Editor

Oded Gottlieb Israel Institute of Technology

Takashi Hikihara Kyoto University

Guest Associate Editors

Ho Bun Chan The Hong Kong University of Science and Technology

Bala Balachandran University of Maryland

Stefano Lenci Universita' Politecnica delle Marche

Toshiyuki Tsuchiya Kyoto University

Hiroshi Yabuno Keio University

Hirofumi Yamada Kyoto University

Marian Wiercegroch University of Aberdeen

Secretary

Kohei Yamasue Tohoku University

——電子情報通信分野における萌芽的研究

小特集号 (和文論文誌 A) 論文募集——

電子情報通信分野における萌芽的研究

小特集編集委員会

電子情報通信学会和文論文誌 A の小特集号 (平成 25 年 8 月号) として、「電子情報通信分野における萌芽的研究小特集号」を企画しました。

基礎・境界ソサイエティは、様々な研究分野を含む、分野横断型のソサイエティです。その特色を生かし萌芽的な研究に注目した小特集を過去 2 回 (平成 23 年 2 月号) (平成 24 年 7 月号) に引き続き企画致しました。基礎・境界ソサイエティには、サブソサイエティや研究専門委員会に代表される幾つかの分野の研究者・技術者が集まったコミュニティが存在します。自身の専門分野の研究を深化させたものに限らず、他のコミュニティとの関わり合いを通じて、基礎・境界ソサイエティがカバーする分野を融合・発展させた電子情報通信に関する論文を募集します。

本小特集は、主として大学院学生や企業・研究機関の若手研究者・技術者からの投稿を期待しており、実際の過去の投稿も期待に沿った形となっています。しかしながら、投稿者に年齢制限はなく、「萌芽的研究」の内容も幅広く考えます。

また、萌芽的研究の成果をより効果的に提示できるよう、画像・映像・音声・プログラムなどのデジタルデータを論文の付録とすることも可能です。採録論文付録のデジタルデータは本会の Transactions Online において、論文本体とともに掲載する予定です。皆様の積極的な御投稿をお願い申し上げます。

1. 対象分野

基礎・境界ソサイエティ和文論文誌がカバーする分野全て。

電気音響、音響一般、騒音、振動、音声、聴覚、超音波、デジタル信号処理、アナログ信号処理、システムと制御、非線形問題、回路理論、回路解析、VLSI 設計技術と CAD、組込みシステム、数値計算、数理計画法、アルゴリズムとデータ構造・計算複雑度、グラフとネットワーク、信頼性、保全本性、安全性、情報セキュリティ基礎、情報理論、符号理論、通信理論、信号理論基

礎、スペクトル拡散技術、移動情報通信・パーソナル通信、高度交通システム (ITS)、画像、視覚、コンピュータグラフィックス (CG) 基礎、人工知能、ヒューマンコミュニケーション、ニューラルネットワーク及び生物工学、マルチメディア環境技術、情報倫理・情報通信倫理、コンカレント工学、測定・計測、基礎理論

2. 編集方針

萌芽的研究、特に若手研究者・技術者が行う研究は発展途上であり、その価値は社会が将来評価する要素が強いことを考慮し、研究の新規性並びに成果の信頼性に比べて、研究の有用性についての一般性や十分性を厳しく求めないものとします。

3. 論文の執筆と取扱い

通常の和文論文と同一とします。原則として、論文は刷り上がり 8 ページ程度、レターは標準 2 ページ最大 4 ページとします。4 ページを超過しているレター原稿は受理できないので御注意下さい。詳細は「和文論文誌投稿のしおり」(http://www.ieice.org/jpn/shiori/ess_mokuji.html) を御覧下さい。なお、査読後の再提出期間が短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい。

4. デジタルデータについて

デジタルデータを論文の付録としたい場合は、下記を御参照下さい。

- (1) 論文本体で首尾一貫した内容とし、デジタルデータは付録 (参考情報) として取り扱います。
- (2) デジタルデータの著作権は著者に残し、学会には Web 上での公開や、DVD 等への収録等の利用に関する許諾を取得させていただきます。(コンテンツ・デジタルデータに Copyright を記載させていただきます。)
- (3) デジタルデータの容量上限については以下のようにさせていただきます。
 - (a) 1 ファイル当りの上限は 50 MByte とします。
 - (b) 1 論文当りの上限 (容量, ファイル数) はありません。
 - (c) 特集号全体の上限 (容量) はありません。
- (4) デジタルデータの掲載・編集作業等の費用については、「付録」として扱う (論文本体に埋め込まない) ことから、今回の小特集号に限り無料と致します。
- (5) デジタルデータの提出は、デジタルデータを収録した CD または DVD を必要枚数作成し、事務局まで投稿締切日までに送付して下さい。(必要枚数: 論文 4 枚, レター 3 枚)
- (6) デジタルデータのメディアへの収録方法、論文本文からの引用方法については「デジタルエンターテイメントにおける数理・技術とコンテンツ小特集」と同一と致します。詳細は当該小特集募集にある『「デジタルエンターテイメントにおける数理・技術とコンテンツ小特集号」の論文原稿及び採録論文付録のコンテンツ・デジタルデータの作成方法について」(http://www.ieice.org/jpn/books/ronbuntokushu/online_kit.lzh) を御覧下さい。

5. 論文投稿締切日 平成 24 年 10 月 31 日 (水) 厳守

6. 投稿方法

投稿は原則、電子投稿とします。https://review.ieice.org/regist_j.aspx にアクセスし、投稿原稿の PDF ファイルと編集用データを登録して下さい。登録後に作成される投稿者チェックリスト・著作権譲渡書を投稿締切日までに学会事務局に送付して下さい。

送付先:

一般社団法人電子情報通信学会編集出版部論文課
〒105-0011 港区芝公園3-5-8 機械振興会館
FAX [03] 3433-6616 E-mail: wabun-a@ieice.org
※郵送の場合は、封筒に特集号名を朱記して下さい。

7. 問合せ先

岡 育生 大阪市立大学大学院工学研究科電子情報系専攻
E-mail: oka@info.eng.osaka-cu.ac.jp

8. 小特集編集委員会

委員長 岡 育生
編集幹事 栗原正純
編集委員 平成24年度和文論文誌A編集委員

9. 付記

- * 本小特集号を含む本会論文誌に論文を投稿する場合、著者のうち少なくとも1名は電子情報通信学会の会員である必要があります。
- * 採録論文数が多い場合には、一部次月以降に掲載される場合があることをあらかじめ御了承下さい。

——持続的な発展を可能とするインターネットアーキテクチャ、プロトコル、管理手法

小特集号(英文論文誌B)論文募集——

持続的な発展を可能とするインターネットアーキテクチャ、プロトコル、管理手法小特集号編集委員会

インターネットは今や必要不可欠な通信基盤となりましたが、IPv4アドレスの在庫の枯渇によりIPv6への移行が急務となっています。しかし、IPv4からIPv6に移行しただけでは現在のインターネットが抱える問題点の解決や今後現れるであろう新しい要求への対応は十分とはいえず、新しい概念や技術によりインターネットを持続的に発展させていかなければなりません。研究の動向を見ると、新しい概念によりインターネットを再構築しようという clean slate と呼ばれる考え方が2006年頃から盛んになり、information centric networking や software-defined networking などの新しい考え方が出てきました。多数のセンサノードなどの接続によりインターネットは更に大規模かつ複雑になり、新しいルーティング技術やトラフィック制御技術が必要となります。クラウドコンピューティングやグリッドコンピューティングが普及し、そのための新しいセキュリティ技術も必要となります。更にこのような大規模で複雑なネットワークを管理するための新しい管理手法も必要となります。そこで、インターネットの持続的な発展を可能にするアーキテクチャ、プロトコル、管理手法に関する本小特集号(2013年7月号掲載)を企画致します。

1. 対象分野

- 新世代インターネットのためのアーキテクチャ及びプロトコル
- ・ 新世代インターネットのための新しいパラダイム
例) information centric network, delay tolerant networking, software-defined networking
 - ・ 超大規模で複雑なネットワークのためのルーティング及びトラフィック制御技術
例) P2P networks and Internet-of-Things
 - ・ マルチドメイン環境におけるセキュリティ技術
例) authentication, authorization and accounting mechanisms for cloud/grid computing, intrusion detection, and prevention against DDOS

新世代インターネットのためのネットワーク管理手法と運用事例

- ・ 新しいスキームに基づくネットワーク管理手法
例) ontology and cross-layer collaboration
- ・ 信頼性、品質評価手法、サービスに関するガイドライン
新世代インターネットのためのその他の技術
- ・ 移動体サポート機構、スケーラブルなQoSサポート機構、ほか

2. 論文の執筆と取扱い

通常の英文論文と同一とします。ページ数は原則として刷り上がり8ページを標準とします。また、レターは受け付けません。標準ページ数を超えると、掲載別刷代が急に高くなりますので御注意下さい。詳細は Information for Authors (http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_cs.html) を御参照下さい。査読後の再提出期間(通常は60日)を短縮する場合があります。

3. 投稿方法

Webによる電子投稿のみ受け付けます。以下の手順で御投稿下さい。

手順1: https://review.ieice.org/regist_e.aspx より登録を行って下さい。初回投稿時に、編集可能な論文本体(TeX/Word)、図、著者の写真、biographyも投稿する必要があります。なお登録時には必ず“Type of Section (Issue)/Transactions”で[Special-EB] Internet Architectures, Protocols, and Management Methods that Enable Sustainable Development を選択して下さい。[Regular-EB]を決して選択しないで下さい。

手順2: 登録時に生成される“Copyright Transfer and Page Charge Agreement”と“Confirmation Sheet of Manuscript Registration”を、論文投稿締切日までに下記送付先へ電子メール添付、FAX、郵送のいずれかの方法でお送り下さい。これらの書類が期日までに届かない場合、投稿が取下げになることがあります。

4. 論文投稿締切日 2012年11月7日(水)必着

5. 投稿書類送付先及び問合せ先

京都産業大学コンピュータ理工学部 秋山豊和
〒603-8555 京都市北区上賀茂本山
TEL [075] 705-1531, FAX [075] 705-1531
E-mail: ia-eb-1307-submit@inl.ics.keio.ac.jp

6. 小特集編集委員会

委員長 寺岡文男(慶大)
幹事 島 慶一(IIJイノベーションインスティテュート), 秋山豊和(京都産大)
委員 明石 修(NTT未来ねっと研), 飯田勝吉(東工大), 一井信吾(東大), 衛藤将史(NICT), 金子晋丈(慶大), 近堂 徹(広島大), 鶴 正人(九工大), 長谷川輝之(KDDI研), 藤川和利(奈良先端大), 南政樹(駒澤大)

7. 付記

- * 締切日を厳守して下さい。
- * 招待論文を含む全ての採録論文については掲載別刷代(別刷50部含む)が必要となります。
- * 投稿に際しては、著者のうち少なくとも1名は本会会員でなければなりません。ただし招待論文に関してはこの限りではありません。必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については、投稿を受け付けないこととなりますので御注意下さい。入会の案内はこちらを御覧下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/nyukai/susume.html>

——ワイヤレスシステムを支える技術を融合する アンテナ・伝搬技術論文特集号

(和文論文誌 B) 論文募集——

ワイヤレスシステムを支える技術を融合する アンテナ・伝搬技術論文特集編集委員会

近年、スマートフォンや無線 LAN などの普及により高速なワイヤレスシステムが身近なものとなってきています。また、アンテナ・伝搬及び解析技術を利用した電力伝送や RFID などの新たな分野も注目されています。更に、コグニティブ無線やヘテロジニアスネットワークといった、複数のワイヤレスシステムを共存させるための研究開発が進められています。これまでは、個別のシステムごとに様々な技術の研究・開発が行われてきました。複数のワイヤレスシステムやこれまでの形態とは異なるシステムを効率的に運用するためには、これまでの技術を発展させた新しい技術の研究・開発だけでなく、既存及び新規技術の融合が重要となってきます。そこで本特集号(平成 25 年 9 月号)では、ワイヤレスシステムを支えるこれまでの既存技術と新規技術の融合を実現するアンテナ・伝搬関連分野における最新の研究成果に関して、幅広い分野で論文を募集することとしました。多くの皆様からの積極的な御投稿をお待ちしています。

1. 対象分野

アンテナ設計・解析・測定技術、広帯域アンテナ等各種

アンテナシステム、電磁界解析技術、伝搬チャネルの理論解析・モデル化・実験、アダプティブアレー・MIMO などアンテナ・伝搬を活用した通信システム技術、電力伝送用アンテナ・伝搬技術、アンテナ・伝搬シミュレーション技術、その他、これらの融合技術を含むアンテナ・伝搬の関連分野

2. 論文の執筆と取扱い

通常の一般論文と同一とし、論文は原則として刷り上がり 8 ページ以内とします。詳細は和文論文誌投稿のしおり http://www.ieice.org/jpn/shiori/cs_mokuji.html を御参照下さい。

査読後の再提出期間が短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい。

3. 主なスケジュール

投稿締切：平成 25 年 1 月 7 日(月) 厳守

最終判定予定：平成 25 年 5 月中旬

発行月：平成 25 年 9 月号

4. 投稿方法

(A) 郵送

https://review.ieice.org/regist_j.aspx にアクセスし、投稿論文データを登録して下さい。投稿者チェックリスト、著作権譲渡書、投稿原稿、編集用データを保存したメディアを投稿締切日までに学会事務局に到着するように郵送して下さい。

(B) 電子投稿

https://review.ieice.org/regist_j.aspx にアクセスし、投稿原稿の PDF ファイルと編集用データを登録して下さい。登録後に作成される投稿者チェックリスト・著作権譲渡書を投稿締切日までに学会事務局に到着するように送付して下さい。

【注意】

登録時点で原稿のアップロードが困難な場合、「郵送による投稿」を選択し、一旦登録を完了させて下さい。連絡先メールアドレスにメール(Notification registration completion)が送信されますので、メール内に記載の URL から「仮登録情報の修正/削除、電子投稿(原稿のアップロード)画面」にアクセスして下さい。表示される画面から原稿のアップロードができますので、必ず投稿締切日までに原稿をアップロードして下さい。

【送付先】

電子情報通信学会編集出版部論文課

〒105-0011 港区芝公園 3-5-8 機械振興会館

郵送時、封筒に「アンテナ・伝搬技術特集」と朱記して下さい。

E-mail: wabun-b@ieice.org FAX [03] 3433-6616

5. 特集編集委員会

委員長 岩井誠人(同志社大)

編集幹事 西森健太郎(新潟大)、笹森崇行(秋田県立大)

編集委員 有馬卓司(農工大)、岩井 浩(パナソニック)、北尾光司郎(NTT ドコモ)、庄木裕樹(東芝)、高橋徹(三菱電機)、中野雅之(KDDI 研)、野口啓介(金沢工大)、藤元美俊(福井大)、道下尚文(防衛大)

6. 問合せ先

笹森崇行 秋田県立大学システム科学技術学部

〒015-0055 由利本荘市土谷字海老ノ口 84-4

TEL [0184] 27-2103, FAX [0184] 27-2212

E-mail: sasa@akita-pu.ac.jp